（基礎研究のサンプル）

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

株式会社○○○○○に入社後、約x年間、要素技術の開発業務に従事しています。主に、デジタルカメラのイメージセンサ開発やオートフォーカスの開発に携わっています。各部門との連携のもと、製品設計や実験検証を担当。また、複数部署や社外部品メーカーなどとの調整業務にも尽力し、円滑なプロジェクトの進行を心掛けてきました。結果として、過去x件の製品化に貢献し事業拡大につながっています。

■活かせる経験・知識・技術

・デジタルカメラの新製品開発

・品質工学の手法を用いた評価、検証

・CMOSイメージセンサの開発

・MATLAB／Simulinkの使用

■職務経歴

|  |  |
| --- | --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社○○○○○ | |
| 事業内容：家電・電気製品の製造  資本金：x千万円（20xx年xx月）　売上高：x億x千万円（20xx年xx月）  従業員数：xxx人　上場：未上場 | 正社員  として勤務 |
| 20xx年xx月～現在 ／ 高感度化、低ノイズ化のためのイメージセンサ開発 | 規模／役割 |
| 【ミッション】  高感度イメージセンサの開発で従来に比べてノイズを削減  【担当業務】  ・実験検証  ・開発部門との詳細設計  ・仕様打ち合わせ、仕様書の作成、  ・製品設計業務の指示  ・評価、検討  【実績・取り組み】  ・約x年の研究ののち、新規製品化に成功しています。 | 全xx名  開発・設計担当 |
| 20xx年xx月～20xx年xx月 ／ ミラーレスの高速オートフォーカス制御開発 | 規模／役割 |
| 【ミッション】  コントラスト検出方式が一般的であったミラーレス機のAFを像面位相差方式で開発  【担当業務】  ・AF解析、検証  ・試作機の制作  ・開発部門との仕様調整  ・各部署との連携、進捗管理（開発・技術など）  【実績・取り組み】  ・市場のニーズに応えられたことで、ミラーレス機の売り上げxx％拡大に貢献することができました。 | 全xx名  開発・設計担当 |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 普通自動車第一種運転免許 | 20xx年xx月取得 |
| TOEIC Listening & Reading Test xxx点 | 20xx年xx月取得 |

■PCスキル

|  |  |
| --- | --- |
| Word | 書式設定、表の挿入、社内打ち合わせ用の資料作成が可能なレベル |
| Excel | IF関数、ピボットテーブルの使用が可能なレベル |
| PowerPoint | レイアウト図の作成、資料作成が可能なレベル |

■自己PR

＜市場ニーズの把握力＞

事業拡大の視点から市場分析・競合調査を徹底した上で、商品企画部と連携してユーザーが求めるものを開発テーマに策定しました。技術開発にかかる期間なども想定し、製品化した際のインパクトなども算出。既存製品の機能を改善し、より高機能な製品を生み出すためにテストを繰り返しました。結果として、量産も可能な新技術を使用した製品化に成功。既存製品の売り上げを約xx％上回る製品の開発に貢献しています。

＜製品化に向けた各部門との調整力＞

企画部門をはじめ、開発や生産など多くの他部門と関わりながら技術開発に取り組むため、各部門での進捗報告のフロー構築や、調整作業に尽力しています。仕様の打ち合わせ段階での認識齟齬を防ぐために、設計仕様書をとりまめることや、品質担保のため設計指針の標準化を図り周知しました。結果として、大きなトラブルなく各部門との共同開発を進め、製品化することに成功しています。

以上